

しぎかいひろば

あしかが市議会だより No.368 2023年8月号



CONTENTS

- P2 第26期足利市議会
改選後初めての本会議を開催
- P4 こんな結果になりました！
- P5 こんなことを聞きました！
- P10 密着！あしかがしぎかい
- P12 ぎかいにとどけ！わたしたちのこえ

今号の表紙と題字

今号の表紙を飾るのは、第26期足利市議会議員と本会議説明員等の集合写真です。この写真は、歴史ある旧議場で撮影したものです。

題字については、市制100周年を記念して、当時の足利女子高校の生徒さんに揮ごういただいたものです。

今後大切に使用させていただきます。

第26期足利市議会 改選後初めての 本会議を開催

令和5年第2回市議会臨時会は、改選後に初めて行われた本会議となりました。今回は、そんな臨時会でどのようなことが行われたのか詳しくお伝えします。

改選後初めての本会議とは



本会議は全議員で構成し、市議会の最終的な意思決定を議場で行う会議のことです。
本会議には年4回（3月、6月、9月、12月）開催される定例会と、必要に応じて開催される臨時会の2つがあります。
足利市議会では、下記のとおり正副議長の選挙や議会運営委員等の選任を行うため、改選後初めての本会議を令和5年5月22日に臨時会として開催しました。

令和5年第2回市議会臨時会ではこんなことが行われました

正副議長の選挙

市議会の代表者である議長と副議長を議員の中から選挙で決定しました。



正副議長決定までの流れ

足利市議会では正副議長を決定するまでの過程を透明化し、立候補者の考えや信念を明らかにするため、所信表明を行う場を設けています。

①届け出

臨時会2日前までに事務局に立候補の届け出を行います。

②所信表明

所信表明を行います。また、所信表明に対して思いを確認するための質疑も行っています。

③投票

投票を行います。

④決定

議員の中から正副議長が選ばれます。

議会運営委員・常任委員の選任

議会をスムーズに運営するための話し合いを行う議会運営委員会、議案などを専門的に審査する常任委員会の正副委員長及び委員を選任しました。

5月臨時会では、以下の委員会の正副委員長及び委員を選任しました。

- 議会運営委員会
- 教育経済建設常任委員会
- 総務企画防災常任委員会
- 広報広聴常任委員会
- 民生環境水道常任委員会

その他に…

議場で議員が座る席を決める「議席の指定」や法令等により設置された委員会の委員等を選出するための「監査委員の選任」、「栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙」などを行いました。



詳細はコチラ

令和5年第2回市議会臨時会における 不適切な発言に対する議会からのメッセージ

令和5年5月22日に開催された、市議会臨時会におきまして、当時、臨時議長を務めていた市議会議員から不適切な発言が行われ、議会の品位を失墜させるとともに、足利市としてのイメージを大きく損なう結果を招き、足利市民の皆様に対し、多大なる御迷惑、御心配をおかけいたしましたことを心からお詫び申し上げます。

本市議会といたしましては、今回の件を重く受け止め、当事者を含め、議会として以下のとおり対応してまいりました。今後は、市議会議員一人ひとりが襟を正し、その職責を自覚し、議会の品位を重んじるとともに、市民の信託にしっかりと応える議会となるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

足利市議会議長

これまでの議会の対応

市議会として、次のとおり厳正に対応しました。

5月22日	臨時議長の不適切な発言を受け、正副議長就任後、臨時に議会運営委員会を開催し、対応を協議する。
5月23日	正副議長、議会運営委員会正副委員長にて協議の結果、臨時議長及び不規則発言を行った議員に対し、厳重注意することを決定する。
5月26日	議長から臨時議長及び不規則発言を行った議員に対し、厳重注意を行う。 ※不規則発言を行った議員は謝罪するが、臨時議長は非を認めず謝罪の意思なし。
5月27日	議長が全議員に対してこれまでの経緯説明をする場が必要と判断し、議員懇談会の開催を決定する。
5月29日	臨時議長から議長に対し、謝罪の意向が電話にて伝えられる。
5月31日	議員懇談会を開催し、議長から全議員に対し経緯を説明する。 ※臨時議長が謝罪文を読み上げ、終了後、議長に謝罪文を提出する。 議員に向けた謝罪であったため、市民に対する謝罪の意向について確認が行われる。
6月2日	議会運営委員会を開催し、原因究明と再発防止について意見交換を実施する。
6月7日	臨時議長から議長に対し、市民に対する謝罪を行う意向が電話にて伝えられる。
6月8日	正副議長、議会運営委員会正副委員長が臨時議長と面談し、謝罪の意向を確認した上で、議場での発言の申し出を受ける。 議会運営委員会を急遽開催し、6月20日の本会議冒頭に発言の機会を設けることを決定する。
6月9日	本会議（6月定例会初日）冒頭、議長が今回の騒動について、議会を代表して市民に対し謝罪する。 議会運営委員会委員長から臨時議長に対し、6月20日の発言を許可することが伝達され、臨時議長から議長に対し、発言要旨が提出される。
6月15日	新人議員に対し、議会運営委員会の主催で議会規則等の研修会を実施する。
6月20日	本会議の冒頭、臨時議長が市民に対し謝罪を行う。
6月30日	議会運営委員会を開催し、今後、全国市議会議長会を通じ、国に地方自治法における臨時議長の規定を改正するよう働きかけることを決定する。 議会運営委員会委員長から議長に対し、働きかけを行うよう要請を行う。



こんな結果になりました！

令和5年第3回定例会は6月9日から6月30日までの22日間開催しました。提出された議案など合わせて23件について、慎重に審議しました。



会議結果



審議結果



録画配信



議案

市長から提出された議案等 21件

議員から提出された議案等 2件

注目議案を PICK UP!

総務企画防災
常任委員会

PickUp 1

議案第42号
財産の取得について

救助工作車（Ⅱ型）1台を購入することについて審議を行い、原案のとおり可決されました。

Q

更新車両について、下取りなどの財政負担を少なくする取組を行っているか。

A

財源確保の観点から官公庁オークションによる売却を考えている。今までは購入業者が下取りしていたが、今回初めて官公庁オークションによる売却を試みるものであり、関係課と検討を行っているところである。

民生環境水道
常任委員会

PickUp 2

議案第44号
足利市国民健康保険
条例の一部を改正する
条例の改正について

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた被保険者に係る令和4年度分の国民健康保険税の減免を引き続き行うための条例改正について審議を行い、原案のとおり可決されました。

Q

対象となる世帯に対するこれまでの周知方法と、今後どのように周知していくのか聞きたい。

A

これまでは、例年7月に発送する国民健康保険税の納税通知書に、減免制度の案内を同封して、加入全世帯に送付し、ホームページやSNS等で周知を図ってきた。今回は、対象が230世帯と限定されているため、今後、全件に対してチラシを配付したい。

教育経済建設
常任委員会

PickUp 3

議案第45号
所有権確認等請求
調停事件に係る
調停について

足利簡易裁判所令和3年（ノ）第33号所有権確認等請求調停事件について、同事件に係る調停条項について当事者間で合意し、調停を成立させようとするために議会の議決を求めるもので、審議を行い、原案のとおり可決されました。

Q

今回の調停の効力について聞きたい。

A

調停は、裁判のようには勝ち負けを決めるものではなく、当事者間で話し合い、合意することで紛争の解決を図る手続きである。調停の結果については、訴訟における判決と同じ効力を持つものである。

広報広聴
常任委員会

主な調査報告について

①当期の組織体制について

委員会の意思決定を迅速に行い、事業をスピーディーに進めていくため、部会制を廃止し、事業担当制を取りました。

②記者懇談会の実施について

報道機関を通じて議会の活動状況を市民に周知するため、記者懇談会を実施しました。

③議会広報紙の発行について

しぎかいひろば第366号を発行し、令和5年第1回市議会定例会の審議内容を中心に取り上げたほか、特集ページでは議案に焦点を当て、3月定例会を議案の流れに沿って紹介しました。

④マイ・チャレンジ事業
受入れについて

足利市議会初の試みとして、第二中学校の2年生2名を受け入れました。一般質問を作成して議場で模擬議会を開催するなど、職業としての議員活動を体験してもらいました。

こんなことを聞きました！

市政を問う一般質問を開催 市民の思いを胸に、13名が登壇

各議員がさまざまな視点からまちの課題などに対する考えを聞く一般質問。ここでは、質問の内容をダイジェストでお伝えします。二次元コードから録画配信をご覧ください。

議員	会派名 氏名	録画 配信
質問	議員の質問	
回答	市長などの回答	
ひと言	質問に込めた思いなど	



公明党議員会

ふじもと ひで き
藤本 秀樹



電子地域通貨の導入を 検討せよ！

質問

近年、地方自治体において電子地域通貨の導入が拡大している。電子地域通貨は、当該自治体内の登録店舗に使用が限られていることから、「お金の地産地消」と言われており、導入によって地域経済の活性化が期待できるが所見を聞きたい。

回答

本市では、令和4年度に市内の飲食店や小売業者などを支援するため、キャッシュレス決済キャンペーンを実施した。電子地域通貨は、地域経済の活性化につながるほか、ボランティア活動の促進や地域コミュニティの活性化など、様々なメリットがある一方、多くの課題があるため、引き続き研究していく。

ひと言

ボランティア活動を行った方へのポイント付与などにより、地域交流の促進にもつながります。導入に期待します。



あしかが自民党議員会

わたなべ さとる
渡辺 悟



早期に「ゼロカーボンシティ宣言」を！

質問

栃木県は、2050年までのカーボンニュートラル実現に向け、2025年度までに全市町によるゼロカーボンシティ宣言を目指し、支援を強化する考えを示している。本市も早急にゼロカーボンシティ宣言を行うべきと考えるが、所見を聞きたい。

回答

本市も栃木県を構成する自治体の一つとして、カーボンニュートラルの実現に向けて、地球温暖化対策のための取組をより一層強めていく必要がある。現在準備している本市独自のスマートフォン向け環境アプリの配信に合わせて、今年度内にゼロカーボンシティ宣言のキックオフを行いたい。

ひと言

二酸化炭素排出実質ゼロを目指すため、市民・事業所・行政が一丸となって取り組むべきです。



公明党議員会

いと や みち よ
糸谷 道代



老人クラブの活動の 推進対策を！

質
問

本市の65歳以上の人口は令和4年10月1日現在で47,295人であり、高齢化率は33.09%となっている。高齢者が生きがいを持って生活するためには、老人クラブは必要不可欠であり、活動の推進が必要と考えるが、本市の対策を聞きたい。

回
答

コロナ禍では活動の制限を余儀なくされたが、令和4年度からスポーツ交流大会や作品展等の活動を再開している。本市としても、高齢者の生きがいと健康づくりのために各種補助金を交付して支援を行うなど、高齢者の誰もが健康で心豊かに生きがいを持って生活できる地域共生社会を目指し取り組んでいく。

ひ
と
言

励まし合いながら取り組みを継続していくことが、生きがいに通じていくと考えます。



あしかが自民党議員会

さい どう まさ ゆき
斎藤 昌之



広域幹線道路の 建設整備について問う！

質
問

令和5年5月1日に群馬県知事が利根川に架かる新橋の整備に着手する方針を示した。両毛地域と埼玉県北部地域を結ぶ南北の道路網整備は、本市発展のために大変重要である。本市を南進して新橋につながる幹線道路の整備が必要ではないか。

回
答

新たな幹線道路の整備により、産業や観光など本市の強みを生かしたまちづくりにつながると考える。これまでも本市を含む10市町で組織した利根川新橋建設促進期成同盟会を通じて、国や栃木、群馬、埼玉の各県に要望活動を行っており、引き続き、同盟会を構成する市町と連携を図り、早期整備に向けて取り組んでいく。

ひ
と
言

広域幹線道路網の整備は、本市発展に大きく寄与すると考えます。



あしかが自民党議員会

かね こ ひろ み
金子 裕美



持続可能なまちづくりを！

質
問

空家等対策の推進に関する特別措置法の改正により、特定空家等になるおそれのある空き家等を管理不全空家等とし、その敷地の固定資産税の住宅用地特例を解除できるようになるが、管理不全空家等になる基準や自治体ができる取り組みを聞きたい。

回
答

国では、壁や窓の一部が壊れたり、雑草が生い茂っている空き家を管理不全空家として想定しているようである。また、法改正により、自治体は空家等管理活用支援法人を指定し、所有者に寄り添った相談対応などができるようになることであるが、現時点では、詳細な内容が示されていないため、情報収集していきたい。

ひ
と
言

市民への周知や早期からの対策に取り組むことで、空き家の活用や改善につながりますように！



あしかが自民党議員会

おぎ わら ひさ お
荻原 久雄



人口減少問題について問う！

質
問

本市の人口は平成2年をピークとして、その後、33年間減少が続いている。生産年齢人口も今後20年は減少すると見込まれ、人口減少による人手不足は深刻な問題となっている。今後、市民生活への影響が深刻化することが見込まれるが、対応を聞きたい。

回
答

生産年齢人口の減少は深刻な問題である。幅広い分野に影響が及び、市民生活に支障をきたす事態が危惧されることから、各業界における人手不足の解消に向けた取り組みへの支援が必要であると考えている。人口減少問題を本市の最重要課題と捉え、今後も全庁を挙げて対策に取り組んでいく。

ひ
と
言

人口減少問題は、いつの間にか解決できない状況になってしまうため、本気の努力、異次元の対策が必要です。



あしかが自民党議員会
つる がい だい すけ
鶴 貝 大 祐



インクルーシブ教育システムの推進を！

質
問

多様性を認め支え合う社会の実現と、障害のある児童生徒が自立し、社会参加を目指すためにも、インクルーシブ教育システムの体制整備とその推進が必要と考えるが所見を聞きたい。

回
答

インクルーシブ教育システムと軌を一にする「人は一人では生きていけない。皆で助け合って協力し合い、支え合って生きていく」などの考えを基盤に据え、障がいの有無に関わらず、全ての子どもたちが認められ自信を持ち、明るく伸び伸びと学習や生活に取り組める学校を目指していく。

ひ
と
言

共生社会の実現には、合理的配慮の理解促進と普及が重要です。まずは学校からです。



公明党議員会
いし の じゅん こ
石 野 純 子



高齢者の誰もが安心して生活できる介護サービスの確保を！

質
問

令和5年中には、団塊の世代の約7割が後期高齢者となる見込みであり、今後介護サービスの需要増加が予想されるが、介護の現場では人材の確保が課題となっている。本市では人材確保のため、どのように取り組んでいくのか。

回
答

本市では、地域における多様な人材の介護職への参入を促進するため、令和4年度から「介護に関する入門的研修」を実施している。令和4年10月からは介護報酬の改定により、介護現場に従事している職員の給与等の改善が図られたところであり、今後も関係機関と連携を図りながら介護人材確保対策に取り組んでいく。

ひ
と
言

今後も進む高齢化に対応できる取組を期待します。



あしかが自民党議員会
すえ よし とし ひろ
末 吉 利 啓



保育所再編を機に 保育の質の維持・向上を！

質
問

足利市保育所等整備後期計画では、公立保育所等の再編として、閉所4施設、民営化2施設、用途転用・複合化・移転をそれぞれ1施設ずつ予定している。今回の大規模な再編により、施設の運営や整備に係る費用をどの程度抑えることができるのか。

回
答

財政効果の算出に当たっては、民営化に要する費用など現時点では見通しが見えない部分もあるが、令和3年度の実績値を基に試算すると、同計画に基づいて閉所や民営化等を進めることにより、光熱水費や修繕料など運営に係る費用は、全体で年間約4,600万円程度の抑制が見込まれる。

ひ
と
言

施設再編で捻出された財源は子どもたち、特に保育に使うべきと考えます。



会派を構成しない議員
とり い やす こ
鳥 井 康 子



補聴器購入助成制度について 問う！

質
問

本市で給付事業の対象としている補聴器は機種が限定されているが、助成範囲を拡大することにより、高齢者の活動を広げ、経済活性化にも寄与すると考える。リースやサブスクリプションなど、定額で使える制度もあることから、制度の見直しが必要と考えるがどうか。

回
答

現在、事業の対象としている補聴器は高度箱型補聴器であり、操作も簡単で重度難聴の方にも対応している。県内や近隣市町では、サブスクリプション等への助成は行っておらず、市内の登録業者においてもサービスの提供がないことから、まずは事業の利用促進を図るための周知などに努めていく。

ひ
と
言

今までの助成制度は、年に数件しか利用されていないため、制度の見直しを求めます。



会派を構成しない議員

こ ぬま みつ よ
小 沼 光 代



同じお金をかけるなら、足利名物として集客力・収益を生む施設に！

質 問

足利市新クリーンセンター整備・運営事業要求水準書では、必須施設として5レーン以上の25メートルプールやトレーニング室等、大型スポーツクラブと変わらない施設が記載されているが、これらの施設が付加されることになった経緯を具体的に聞きたい。

回 答

余熱体験施設は、ごみ処理施設の計画地となる地元からの要望なども踏まえ、令和2年2月に策定した足利市一般廃棄物処理施設整備基本計画において、余熱体験による環境教育などのテーマを掲げて進めることとしている。可能な限り経済性を確保した施設となるよう、事業者からの提案に基づき、適切な整備を進めていく。

ひ と 言

カリビアンビーチを望む声が出るとは意外でしたが、ミニ版はありかもしれないと考えます。



会派を構成しない議員

お ぜき えい こ
尾 関 栄 子



市民の外出・移動手段の確保！

質 問

佐野市では生活路線バスに加え、葛生など4か所のエリアでデマンド交通を運行しており、そのほかにも高齢者にタクシー料金の助成を行っている。本市では、高齢者の交通手段が不足していることから、高齢者に対してタクシー券を配布すべきではないか。

回 答

高齢者の外出支援、移動手段の確保は課題であり、タクシー料金の助成も一つの方法として捉えているが、導入には財源の確保が前提である。先行自治体では、厳しい財政状況により、見直しを検討している例もある。持続可能な制度という視点も含めて検討しなければならないため、現時点での導入は困難である。

ひ と 言

高齢者の通院や買物支援は喫緊の課題である。生活路線バスの拡充、デマンドタクシーの実施が求められています。

PICK UP

全国市議会議長会から表彰状及び感謝状が贈呈されました！

令和5年6月14日に開催された第99回全国市議会議長会定期総会において、齋藤昌之議員が市議会議員在職15年以上として、表彰を受けられました。ならびに、令和4年度に全国市議会議長会国会対策委員会副委員長を務めた栗原収議員に対し、感謝状が贈呈されました。本市議会はその功労に対して敬意を表し、令和5年6月30日に永年在職議員等表彰に係る伝達式を行いました。



▲栗原 収議員（前列左側）、齋藤 昌之議員（前列右側）



あしかが自民党議員会

く り はら おさむ
栗 原 収



市長として1期目折り返しまでの評価と今後の取組について問う！

質 問

市長就任後2年が経過したが、市長が市長選挙の際に発表した政策集の「次の100年のための5つの柱+1」で掲げた施策について、残任期間の中でどのように仕上げようと考えているのか。また、重点施策等について聞きたい。

回 答

政策集に掲げた施策は、第8次足利市総合計画に盛り込んでおり、計画の具現化を図る中で仕上げていきたい。大型プロジェクトである新たな産業団地の開発や（仮称）足利スマートインターチェンジの設置、中橋付近の堤防のかさ上げとそれに伴う中橋の架け替えに全力で取り組むほか、大型公共施設の更新や公共施設マネジメントなどにも注力していく。

ひ と 言

大型公共施設再編などのインフラ整備等は、限られた予算の中でいかに効率的に執行するかが重要です。

PICK UP 足利市議会初のマイ・チャレンジ事業を受け入れました！

6月28日、市議会議員の職業体験プログラムを用意し、第二中学校の2年生2名を受け入れました。当日は、通学路を調査して市役所の担当課に報告したり、一般質問を作成して議場で模擬議会を開催するなど、職業としての議員活動を体験していただきました。

マイ・チャレンジ事業とは？

将来を担う子どもたちの勤労観や職業観、社会性等を養い、主体的に自己の在り方や生き方を見つめさせることを目的とした事業です。市内中学校の2年生の生徒が、さまざまな事業所で職場体験活動などを行っています。

① 市議会について学習

議員が講師となり、市議会のしくみについて、勉強しました。

⑤ 模擬議会の開催

議場で模擬議会を開催し、一般質問を行いました。質問には議員が答弁しました。



② 現地調査

通学路の危険箇所を調査しました。

目指そう未来の市議会議員！ 議員の仕事を一体験

③ 担当課へ報告

調査した危険箇所などの結果をまとめ、市役所の担当課に報告しました。



④ 一般質問の作成

日頃の困りごとを整理し、一般質問を作成しました。

足利市議会に関する市民アンケート のご協力を お願いいたします！

Q1. あなたの年齢を教えてください。

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代
⑥60代 ⑦70代 ⑧80代 ⑨90代以上

Q5. 市民の声が議会に反映されていると思いますか。

- ①思う ②少し思う ③どちらとも言えない
④あまり思わない ⑤まったく思わない

Q2. しぎかいひろば（市議会だより）または市議会ホームページを見ていますか。

- ①よく見ている ②たまに見ている ③見えない
④存在を知らない

Q6. 市議会を身近に感じますか。

- ①感じる ②少し感じる ③どちらとも言えない
④あまり感じない ⑤まったく感じない

Q3. 関心のある市議会の広報・広聴活動はありますか。（複数回答可）

- ①議会報告会・意見交換会 ②オンライン意見交換会
③中学校への出前授業 ④しぎかいひろば（広報紙）の発行
⑤議会傍聴 ⑥議会見学ツアー ⑦SNSによる情報発信
⑧ない

Q7. 現在の市議会を総合的に見て評価できますか

- ①評価できる ②少し評価できる
③どちらとも言えない ④あまり評価できない
⑤まったく評価できない

Q4. 議員のなり手不足を解消するために何が重要だと思いますか。（複数回答可）

- ①福利厚生者の改善 ②候補者を育成する制度
③議員定数の削減 ④報酬の増額 ⑤仕事と両立できる仕組み
⑥子育てや介護と両立できる仕組み ⑦わからない

Q8. 市議会についてご意見があればご自由にお書きください。

FAX

このページをFAX(0284-21-2334)で送信

郵送・持参

このページを市役所本庁舎3階議会事務局
(〒326-8601 足利市本城3丁目2145)に郵送または持参

足利市LINE 公式アカウント

右記二次元コードを読み取り、足利市LINE公式アカウントのトーク画面で「議会アンケート」と入力し回答（※回答には足利市LINE公式アカウントの友だち追加が必要です）

回答方法 [締め切り8月31日]



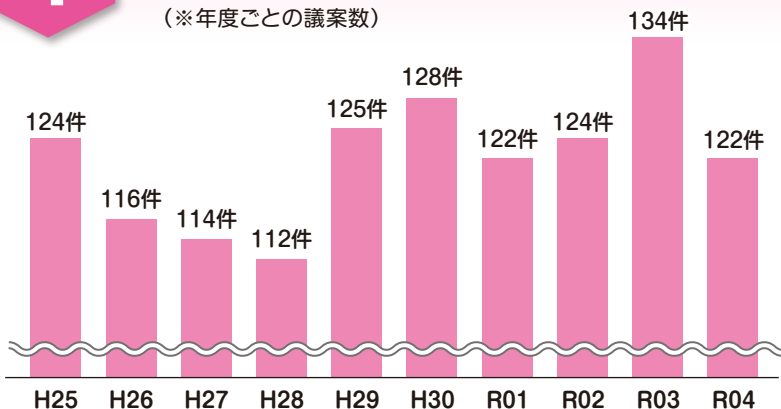
データで見えてみよう!

活動をしているのか。今回はさまざまなデータから足利市議会についてご紹介します。

DATA
4

議案の審議数は?

(※年度ごとの議案数)

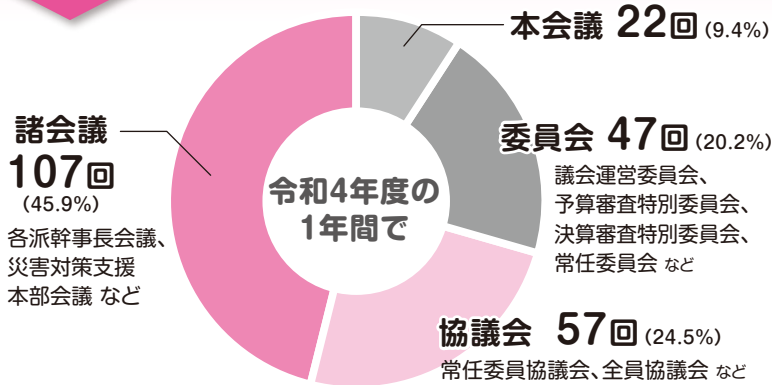


年間**100**件以上の
議案を審議しています

市議会では、予算や決算、条例など、本会議の中で慎重に審議し、足利市の意思決定を行っています。平成25年度から令和4年度までの10年間で累計1,221件の議案を審議しました。

DATA
5

会議の開催回数は?



1年間に**233**回の
会議を開催しました

本会議の他にも市の事業の進捗状況をチェックするための全員協議会や市の予算を決める予算審査特別委員会など、多くの会議を開催しています。

DATA
6

本会議のスケジュールは?



そのほかにも、議案を詳しく審査する常任委員会や、3月には予算審査特別委員会、9月には決算審査特別委員会など、年間を通してさまざまな会議を行っています。

次の定例会は9月に開催されます。ぜひ傍聴にお越しください。



詳細はコチラ



密着！

あしかがしぎかい

足利市議会を

足利市議会はどのような構成で、どのような

DATA
1

足利市議会とは？

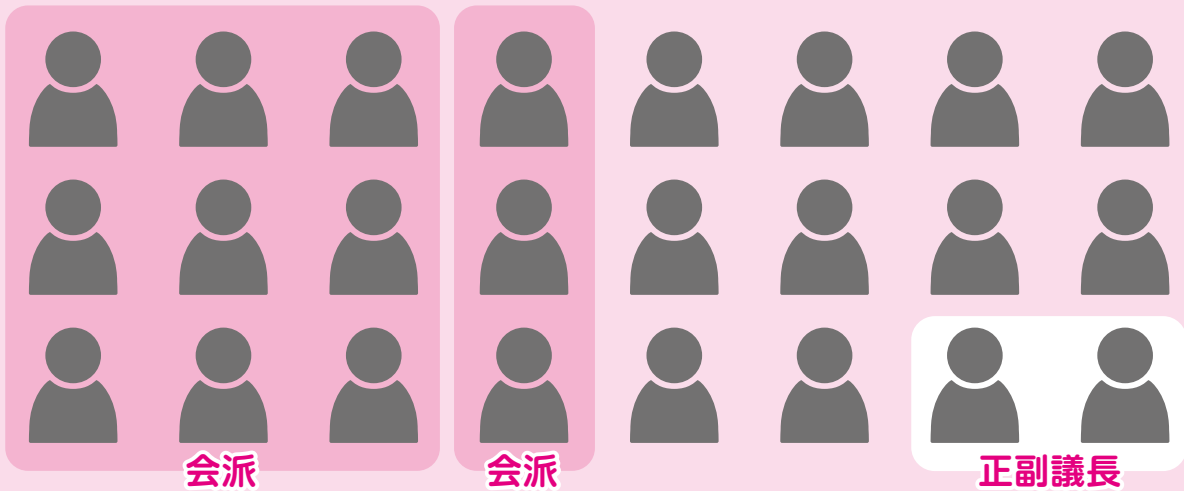
市民の代表者である議員が市政のさまざまな課題について話し合いを行い、その方針や施策を決定する議決機関のことです。



選挙で選ばれた市民の代表です
足利市議会は24人の議員で構成されています

市議会

議員の話し合いの場



会派 ... 同じ考えを持って活動を共にする議員の集まり

正副議長
議員の中から選ばれる市議会の代表

DATA
2

男女比は？

女性
9人
(37.5%)

男性
15人
(62.5%)

24人
のうち



DATA
3

年齢構成は？

70代
3人
(12.5%)

30代
2人
(8.3%)

40代
6人
(25%)

60代
7人
(29.2%)

24人
のうち

50代
6人
(25%)

(令和5年5月1日現在)

ぎかいにとどけ！
わたしたちのこえ

あしかがの魅力って 何だろう？



普通科と商業科を併設し、総合選択制高校として特色ある教育活動を行っている**足利清風高校**。進学や就職に実績を上げており、地域活性化に取り組む市内の高校生グループ「あしもり隊」にも協力いただいています。

今回は、**足利清風高校生徒会6名**の皆さんに「足利市の魅力」を紹介してもらいました。

私の考える足利市の魅力！

清風高校生徒会の皆さん

あしかがフラワーパーク

藤の花のライトアップは、
とても幻想的で感動します！



3年 春川さん

あしかがフラワーパーク

冬はイルミネーション、
春は藤の花がとても綺麗で
魅力的です。



3年 井田さん

▼あしかがフラワーパーク



史跡足利学校

日本で最古の学校で、歴史や儒教の
教養を学ぶことができるから。



3年 後上さん

▼史跡足利学校



足利織姫神社

足利が誇る縁結びの名所。
初日の出の景色は絶景で、
おすすめです。



3年 須田さん

節分鑑年越

坂東武者に扮した約二百
人が大通りを練り歩く姿が
魅力的です！



3年 石川さん

足利ガスふれあい公園・ 五十部公園

様々なスポーツが
でき、春には桜も
咲いて、
魅力的な
公園です！



2年 小川さん

足利織姫神社▶

